

スマーオナー

いよいよ師走。職場で机周りの整理整頓を始める方も多いのでは。神社仏閣では12月に「煤(すす)払い」という行事をします。合わせて家庭でも神棚や仏壇をきれいにする習慣が根付きました。大掃除・整理整頓の

原型ですね。

冷静に考える

と、普段から心掛けていれば、忙しい時期にする必要はないのです。でも、長く息づく伝統に

よる精神性ともいいますか、私もこの時期に片付けたくなってしまう。

さて、皆さんはどうでしょうか。昨年末、事務所を取引先と電話で話していた時のこと。突然、目の前にフワフワとした物体が舞い落ち、けたたましい音で会話を遮られました。当然、電話相手にも聞こえたはず。ス

オフィスの大掃除 ホコリや音に配慮



タッフの一人が書棚にはたきかけ、別の者が卓上クリーナーでゴミをとっていました。

年末のオフィスでは、「大掃除モード」の人と「通常モード」で業務に集中する人がいること

を忘れてはいけません。仕事中にホコリが飛んできたら、迷惑に決まっています。通常モードの人が同じ空間にいる場合、大掃除はNG。時間帯を変えるなどの配慮や工夫が必要です。

例えば朝の出勤時に、掃除の予定時間を告げておくと良いでしょう。人の出入りの多い昼食時間帯の正午〜午後2時半ぐらいがベスト。アレルギーの人もいるので、はたきやクリーナーではなく、ぬれ雑巾やクロスを使う気遣いが大切。それなら反感を買わず、感謝されるはず。

(ビジネススマナー講師

美月 あきこ)